

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2013年11月15日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の十分な成長をはかることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	グローバル・ソブリン・オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国の国債、政府機関債等（A格以上のもの）
運用方法	・世界主要先進国の、信用力の高いソブリン債券を主要投資対象とし、国際分散投資を行います。 ・安定的な利子収入の確保と、金利・為替見通しに基づく運用戦略により、収益の獲得を目指します。	
主な組入制限	ベビーファンド	・マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年11月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

グローバル・ソブリン・オープン （資産成長型）

愛称：グロソブN

第3期（決算日：2016年11月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）」は、去る11月17日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

（9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）のご報告

◇ファンドマネージャーのコメント	1
◇設定以来の運用実績	2
◇当期中の基準価額と市況等の推移	3
◇運用経過	4
◇今後の運用方針	9
◇1万口当たりの費用明細	10
◇売買及び取引の状況	10
◇利害関係人との取引状況等	11
◇組入資産の明細	11
◇投資信託財産の構成	12
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	13
◇損益の状況	13
◇お知らせ	14

マザーファンドのご報告

◇グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド	15
--------------------------	----

ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、当ファンドは2016年11月17日に第3期の決算を行いました。ここに当期の運用状況をご報告申し上げます。

■運用のポイント

それでは、当期の運用で主眼に置いたポイントをご説明させていただきます。

➤米国の組入比率を多めとしました

- ・先進国の中で経済環境が相対的に良好で、今後利上げが予想されている米国の組入比率をベンチマークに対して多めとしました。一方で、金融緩和の継続が見込まれるユーロ圏や日本の組入比率は引き続きベンチマークに対して少なめとしました。また、豪ドル、カナダ・ドル、英ポンドなどの一部において、対円で為替ヘッジを行う局面もありました。

➤保有債券の年限を米国では短めに、欧州・日本では長めとしました

- ・米国では、今後政策金利の引き上げが予想されていることから、保有債券の年限を短くしました。一方、金融緩和政策が続く欧州・日本では金利の上昇余地が限定的になると考え、保有債券の年限を長めとすることで、利回り改善に努めました。英国では、欧州連合（EU）離脱が決定された影響から、今後景気が減速する可能性があると考え、年限を長期化しました。

当期では、主要な投資先で債券の利子収入を享受したことや金利低下による債券価格の上昇がプラスに寄与したものの、保有している全ての投資通貨が対円で下落したことなどから、基準価額は期首に比べ9.6%の下落となりました。

■投資環境見通しと今後の運用方針

- ・米国では、金融政策の正常化に向けた追加利上げが実施される可能性が高いとみています。2017年には、新政権による経済支援政策も期待されますが、賃金上昇は当面緩やかで、インフレは抑制された状況が続くとみられることから、利上げペースはゆっくりとしたものになる見込みです。一方、金融緩和が継続される見込みの欧州や日本では、金利水準は低位で推移する可能性が高いと考えています。英国では、EU離脱が決定された影響などから景気は次第に減速すると考えております。また、通貨の観点では、米国で共和党が上下院の過半数を獲得したことにより議会での経済政策運営が進展しやすくなったことや、景気の相対的な強さや金融政策面での方向性の違いにより、緩やかながらも米ドル高が継続すると考えています。一方、日本では、日銀による10年金利を低くコントロールする金融政策などにより緩和的な金融環境が続くことが予想され、円は、相対的に軟調な推移が見込まれます。
- ・こうした点を踏まえ、当ファンドの運用においては、低金利環境が持続するなか利回りを追求する動きが継続するという見通しのもと、相対的に金利の高い米国などの組入比率を多めとし、投資通貨上昇による収益や利回りの獲得を目指す方針です。また、低金利が継続しているユーロ圏や日本では、金融緩和が長期化するとみられることから、ユーロ圏や日本をベンチマークに対して少なめの組入比率とし、保有債券の年限を長めとすることで、ポートフォリオのインカムゲイン向上をめざす方針です。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				ベ ン チ マ ー ク 〔 シ テ ィ 世 界 国 債 インデックス(円ベース、日本を含む)〕		債 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分	み 配 金	期 騰 落	中 率	期 騰 落		
(設定日)	円		円		%		%	百万円
2013年11月15日	10,000		—		—	363.66	—	134
1期(2014年11月17日)	11,768		0		17.7	418.82	15.2	2,089
2期(2015年11月17日)	11,780		0		0.1	421.94	0.7	2,966
3期(2016年11月17日)	10,652		0		△ 9.6	392.12	△ 7.1	2,855

- (注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注) シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。
- (注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク 〔 シ テ ィ 世 界 国 債 インデックス(円ベース、日本を含む)〕		債 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首) 2015年11月17日	円 11,780	% —	421.94	% —	% 96.6
11月末	11,762	△ 0.2	421.49	△0.1	96.9
12月末	11,598	△ 1.5	416.67	△1.2	94.6
2016年1月末	11,723	△ 0.5	417.17	△1.1	95.7
2月末	11,261	△ 4.4	409.66	△2.9	94.3
3月末	11,455	△ 2.8	415.67	△1.5	96.0
4月末	11,140	△ 5.4	410.22	△2.8	97.2
5月末	11,213	△ 4.8	409.81	△2.9	97.7
6月末	10,725	△ 9.0	392.88	△6.9	96.9
7月末	10,861	△ 7.8	399.18	△5.4	94.9
8月末	10,774	△ 8.5	393.29	△6.8	96.1
9月末	10,569	△10.3	390.36	△7.5	96.5
10月末	10,580	△10.2	389.58	△7.7	96.1
(期 末) 2016年11月17日	10,652	△ 9.6	392.12	△7.1	95.6

(注) 騰落率は期首比。

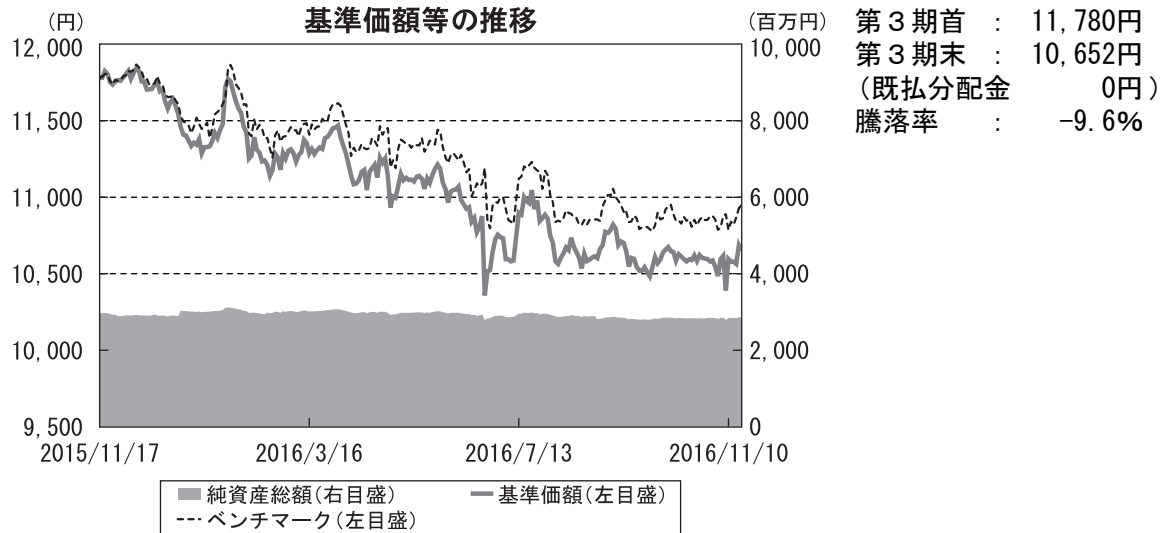
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第3期：2015/11/18～2016/11/17）

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ9.6%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-7.1%）を2.5%下回りました。



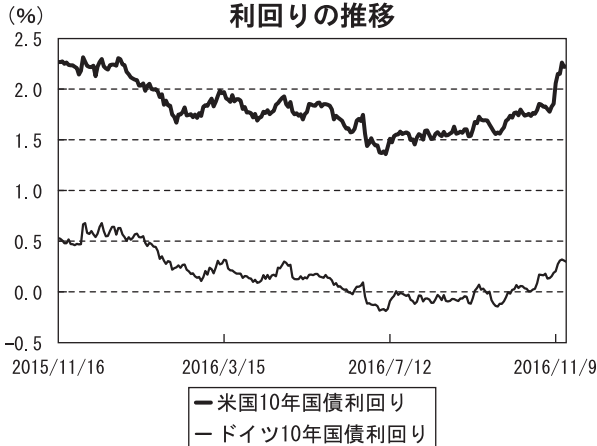
基準価額の主な変動要因

下落要因	保有している全ての主要国通貨が対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。
------	--

投資環境について

（第3期：2015/11/18～2016/11/17）

◎債券市況 米国、ドイツ、日本の10年国債利回りは低下しました。



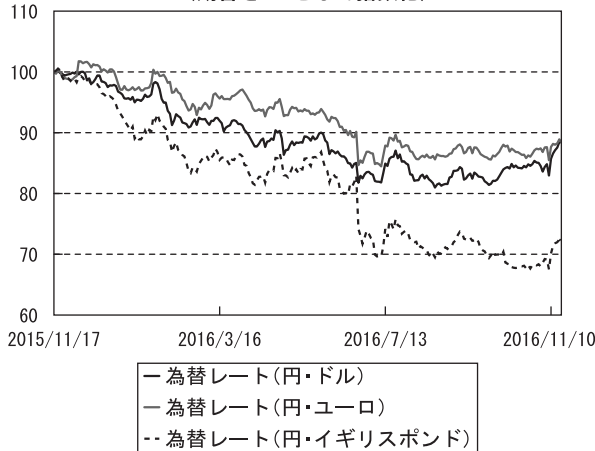
（注）米国およびドイツの10年国債利回りは、現地前営業日の数値を用いています。

- ・米国では、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げや米ドル高などの影響で先行きの景気に対する不透明感が高まったことや、追加利上げ観測が後退したことなどから、米国10年国債利回りは低下しました。しかし、その後、米大統領選挙の結果を受け新たな経済政策への期待が高まったことなどから、利回りは低下幅を縮小しました。
- ・ユーロ圏では、欧州中央銀行（ECB）が追加金融緩和策を決定したことや、英国国民投票で欧州連合（EU）離脱が支持されリスク回避傾向が強まったことなどから、ドイツ10年国債利回りは低下しました。しかし、その後、ECBによる資産買い取りが縮小されるとの観測や米国長期債利回りの上昇などから、利回りは低下幅を縮小しました。
- ・日本では、日本銀行がマイナス金利を導入するなど追加の金融緩和を実施したことなどから、日本10年国債利回りはマイナスまで低下しました。2016年9月の金融政策決定会合にて、日本10年国債利回りを低位で安定させる政策を打ち出しましたが、世界的な金利上昇の影響などから、期末にかけて利回りはプラスまで上昇しました。



◎為替市況 米ドル、ユーロ、英ポンドは円に対して下落しました。

為替市況の推移
(期首を100として指数化)



- ・米ドルは、急速なドル高に対する懸念が広がりF R Bによる利上げ期待が後退したことなどから、2016年6月にかけて円に対して下落しました。しかし、その後、個人消費を中心に景気が底堅さを示したことや、米大統領選挙の結果を受け新たな経済刺激策に対する期待が高まったことなどから、円に対する下落幅を縮小しました。
- ・ユーロは、E C Bによる追加の金融緩和政策の実施や英国国民投票でE U離脱が支持されたこと、域内主要各国における政治イベントに対する警戒感などから、円に対して下落しました。
- ・英ポンドは、英国国民投票でE U離脱が支持され先行きの景気に対する不透明感が強まったことや、英国中央銀行(B O E)が資産買い取りの再開など金融緩和政策を打ち出したことなどを背景に、円に対して下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）>

- ・グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ちました。

<グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド>

※委託会社合併に伴う、データ基準統一のため、組入比率に関して、未収利息等を除いております。

- ・基準価額は期首に比べて8.5%の下落となりました。
- ・世界主要先進国の国債、政府機関債等に加えカナダ、オーストラリアなどの州政府債を主要投資対象とし、信用格付けが高い（原則としてA格以上）債券を高位に組み入れました。

◎通貨戦略（国別配分） 米国の組入比率を多めとしました。

- ・先進国の中で経済環境が相対的に良好で、今後利上げが予想されている米国の組入比率をベンチマークに対して多めとしました。一方で、金融緩和の継続が見込まれるユーロ圏や日本の組入比率は引き続きベンチマークに対して少なめとしました。また、豪ドル、カナダ・ドル、英ポンドの一部において、対円での為替ヘッジを行う局面もありました。

◎債券戦略 保有債券の年限を米国では短めに、欧州・日本では長めとしました。

- ・米国では、今後政策金利の引き上げが予想されていることから、保有債券の年限を短くしました。一方、金融緩和政策が続く欧州・日本では金利の上昇余地が限定的になると考え、保有債券の年限を長めとすることで、利回り改善に努めました。英国では、EU離脱が決定された影響から、今後景気が減速する可能性があると考え、年限を長期化しました。
- ・上記のような運用の結果、主要な投資先で債券の利子収入を享受したことや金利低下による債券価格の上昇がプラスに寄与したものの、保有している全ての主要国通貨が対円で下落したことなどから、基準価額の下落に作用しました。

（ご参考）

ポートフォリオ状況

期首（2015年11月17日）

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.59%	—
平均直利	4.06%	—
デュレーション	7.7	7.3



期末（2016年11月17日）

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.42%	—
平均直利	3.66%	—
デュレーション	7.8	7.7

- ・組入比率は未収利息等を除いております。
- ・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

*デュレーションとは：

金利が変動したときの債券価格の変動性を示すもので、債券に投資した場合の平均投資回収年限を表す指標でもあります。例えば、デュレーションの値が「5」の債券は、金利が1%上昇（低下）すると債券価格がおおよそ5%下落（上昇）します。（他の価格変動要因がないと仮定した場合の例です。）
一般に、満期までの残存期間が長い債券や利率が低い債券ほど、デュレーションの値が大きく、金利変動に対する債券価格の変動が大きくなる傾向があります。

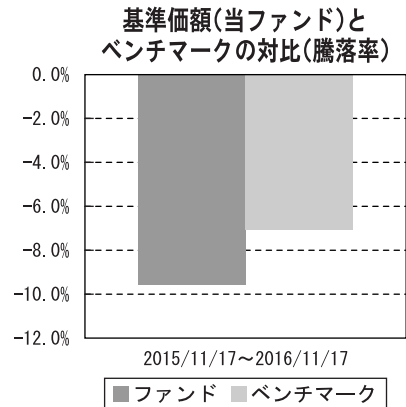
当該投資信託のベンチマークとの差異について

＜グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）＞

- ・基準価額は期首に比べ、9.6%の下落となり、ベンチマーク（騰落率－7.1%）とのカイ離は2.5%程度となりました。

＜グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド＞

- ・基準価額は期首に比べ、8.5%の下落となり、ベンチマーク（騰落率－7.1%）とのカイ離は1.4%程度となりました。
- ・上記の結果、世界的に債券価格が上昇（利回りは低下）するなか保有債券の年限を長めとしていたことがプラスに寄与した一方、円に対して下落率がおおきかったメキシコ・ペソなどを多めに保有していたことに加え、信託報酬など運用上の費用を計上したことなどがマイナスに作用し、ベンチマークに対してアンダーパフォーム（運用成果が下回る）しました。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第 3 期
	2015年11月18日～2016年11月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	— — %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,834

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

＜グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）＞

◎今後の運用方針

- ・引き続き、グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

＜グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド＞

◎運用環境の見通し

- ・為替市場では、米国で共和党が上下院の過半数を獲得したことにより議会での経済政策運営が進展しやすくなったことや、景気の相対的な強さや金融政策面での方向性の違いにより、緩やかながら米ドル高が継続すると考えています。一方、日本では、日銀による10年金利を低くコントロールする金融政策などにより緩和的な金融環境が続き、円は、相対的に軟調な推移が見込まれます。
- ・債券市場では、米国では、金融政策の正常化に向けた追加利上げが実施される可能性が高いとみています。2017年には、新政権による経済支援政策も期待されますが、賃金上昇は当面緩やかで、インフレは抑制された状況が続くとみられることから、利上げペースはゆっくりとしたものになり、長期債利回りの上昇余地は限定的になると考えています。一方、金融緩和が継続される欧州や日本では、金利水準は低位で推移する可能性が高いと考えています。

◎今後の運用方針

- ・通貨戦略（国別配分）では、相対的に金利の高い米国などの組入比率を多めとすることで、通貨上昇による収益の獲得をめざす方針です。
- ・債券戦略では、金融緩和が長期化する可能性が高いユーロ圏や日本をベンチマークに対して少なめの組入比率とし、保有債券の年限を長めとすることで、ポートフォリオのインカムゲイン向上をめざす方針です。
- ・為替市場の急激な変動に応じ、一時的に対円で為替ヘッジを行う場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年11月18日～2016年11月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 150	% 1.344	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(93)	(0.835)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(51)	(0.456)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.012	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.008)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	151	1.356	
期中の平均基準価額は、11,138円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2015年11月18日～2016年11月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 282,218	千円 548,622	千口 206,635	千円 397,783

○利害関係人との取引状況等

(2015年11月18日～2016年11月17日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）>

該当事項はございません。

<グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 624,826	百万円 4,794	% 0.8	百万円 737,708	百万円 36,847	% 5.0
為替先物取引	225,195	126,105	56.0	207,407	108,530	52.3
為替直物取引	780,064	232,174	29.8	909,049	252,685	27.8

平均保有割合 0.4%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年11月17日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期	末
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド	1,457,957	1,533,540	2,847,017

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年11月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド	千円 2,847,017	% 98.9
コール・ローン等、その他	32,544	1.1
投資信託財産総額	2,879,561	100.0

(注) グローバル・ソブリン・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（628,146,842千円）の投資信託財産総額（702,598,166千円）に対する比率は89.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.74円	1 カナダドル=80.94円	1 メキシコペソ=5.38円	1 ユーロ=116.41円
1 イギリスポンド=135.26円	1 スウェーデンクローネ=11.84円	1 ノルウェークローネ=12.84円	1 デンマーククローネ=15.64円
1 ポーランドズロチ=26.15円	1 オーストラリアドル=81.32円	1 ニュージーランドドル=77.17円	1 シンガポールドル=76.86円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年11月17日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,879,561,297
コール・ローン等	30,319,612
グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド(評価額)	2,847,017,555
未収入金	2,224,130
(B) 負債	23,949,062
未払解約金	4,298,188
未払信託報酬	19,588,202
未払利息	53
その他未払費用	62,619
(C) 純資産総額(A－B)	2,855,612,235
元本	2,680,904,898
次期繰越損益金	174,707,337
(D) 受益権総口数	2,680,904,898口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,652円

<注記事項>

- ①期首元本額 2,517,746,269円
 期中追加設定元本額 712,139,116円
 期中一部解約元本額 548,980,487円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0652円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年11月18日～ 2016年11月17日
費用控除後の配当等収益額	71,194,172円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	226,849,602円
分配準備積立金額	193,818,724円
当ファンドの分配対象収益額	491,862,498円
1万口当たり収益分配対象額	1,834円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

○損益の状況（2015年11月18日～2016年11月17日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 5,548
受取利息	2,172
支払利息	△ 7,720
(B) 有価証券売買損益	△226,932,874
売買益	29,151,968
売買損	△256,084,842
(C) 信託報酬等	△ 39,737,909
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△266,676,331
(E) 前期繰越損益金	112,407,316
(F) 追加信託差損益金	328,976,352
(配当等相当額)	(225,513,227)
(売買損益相当額)	(103,463,125)
(G) 計(D＋E＋F)	174,707,337
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	174,707,337
追加信託差損益金	328,976,352
(配当等相当額)	(226,849,602)
(売買損益相当額)	(102,126,750)
分配準備積立金	265,012,896
繰越損益金	△419,281,911

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三菱ＵＦＪ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

【お 知 ら せ】

- ①信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
(2016年8月16日)
- ②2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド

《第159期》決算日2016年6月17日

《第162期》決算日2016年9月20日

《第160期》決算日2016年7月19日

《第163期》決算日2016年10月17日

《第161期》決算日2016年8月17日

《第164期》決算日2016年11月17日

[計算期間：2016年5月18日～2016年11月17日]

「グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド」は、11月17日に第164期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第159期～第164期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	世界主要先進国の国債、政府機関債等（A格以上のもの）
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク 〔シティ世界国債 インデックス(円ベース、日本を含む)〕		債組入比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率		
	円	%		%	%	百万円
135期(2014年6月17日)	17,818	0.2	381.55	0.2	95.6	1,200,248
136期(2014年7月17日)	17,968	0.8	383.12	0.4	97.9	1,176,160
137期(2014年8月18日)	18,199	1.3	387.21	1.1	97.0	1,162,007
138期(2014年9月17日)	18,538	1.9	393.37	1.6	97.2	1,149,500
139期(2014年10月17日)	18,572	0.2	393.45	0.0	95.6	1,124,650
140期(2014年11月17日)	20,021	7.8	418.82	6.4	97.6	1,177,239
141期(2014年12月17日)	20,254	1.2	426.42	1.8	96.7	1,156,286
142期(2015年1月19日)	20,276	0.1	421.45	△1.2	96.6	1,137,407
143期(2015年2月17日)	20,206	△0.3	419.54	△0.5	97.4	1,112,545
144期(2015年3月17日)	20,372	0.8	418.05	△0.4	98.0	1,097,566
145期(2015年4月17日)	20,467	0.5	418.56	0.1	97.8	1,079,878
146期(2015年5月18日)	20,422	△0.2	421.64	0.7	96.7	1,057,507
147期(2015年6月17日)	20,496	0.4	424.09	0.6	97.2	1,035,847
148期(2015年7月17日)	20,426	△0.3	422.76	△0.3	95.9	1,010,891
149期(2015年8月17日)	20,732	1.5	430.12	1.7	95.7	1,007,616
150期(2015年9月17日)	20,068	△3.2	419.68	△2.4	97.2	959,043
151期(2015年10月19日)	20,252	0.9	422.86	0.8	97.2	954,893
152期(2015年11月17日)	20,283	0.2	421.94	△0.2	96.8	940,970
153期(2015年12月17日)	20,225	△0.3	420.63	△0.3	94.9	922,088
154期(2016年1月18日)	19,472	△3.7	409.98	△2.5	95.5	874,931
155期(2016年2月17日)	19,530	0.3	409.90	△0.0	96.8	863,387
156期(2016年3月17日)	19,558	0.1	411.04	0.3	95.8	852,434
157期(2016年4月18日)	19,115	△2.3	405.23	△1.4	96.1	821,010
158期(2016年5月17日)	19,252	0.7	405.58	0.1	96.9	817,448
159期(2016年6月17日)	18,793	△2.4	394.20	△2.8	94.9	786,237
160期(2016年7月19日)	19,049	1.4	400.79	1.7	97.3	785,882
161期(2016年8月17日)	18,428	△3.3	387.58	△3.3	96.0	751,613
162期(2016年9月20日)	18,298	△0.7	386.51	△0.3	96.2	720,555
163期(2016年10月17日)	18,446	0.8	389.44	0.8	96.5	713,989
164期(2016年11月17日)	18,565	0.6	392.12	0.7	95.9	700,828

(注) シティ世界国債インデックスは、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		ベ ン チ マ ー ク 〔 シ テ ィ 世 界 国 債 インデックス(円ベース、日本を含む)〕		債 組 入 比 率
			騰 落 率		騰 落 率	
第159期	(期 首)	円	%		%	%
	2016年 5 月17日	19,252	—	405.58	—	96.9
	5 月末	19,433	0.9	409.81	1.0	98.0
	(期 末)					
第160期	2016年 6 月17日	18,793	△2.4	394.20	△2.8	94.9
	(期 首)					
	2016年 6 月17日	18,793	—	394.20	—	94.9
	6 月末	18,604	△1.0	392.88	△0.3	97.2
第161期	(期 末)					
	2016年 7 月19日	19,049	1.4	400.79	1.7	97.3
	(期 首)					
	2016年 7 月19日	19,049	—	400.79	—	97.3
第162期	7 月末	18,859	△1.0	399.18	△0.4	95.2
	(期 末)					
	2016年 8 月17日	18,428	△3.3	387.58	△3.3	96.0
	(期 首)					
第163期	2016年 8 月17日	18,428	—	387.58	—	96.0
	8 月末	18,727	1.6	393.29	1.5	96.4
	(期 末)					
	2016年 9 月20日	18,298	△0.7	386.51	△0.3	96.2
第164期	(期 首)					
	2016年 9 月20日	18,298	—	386.51	—	96.2
	9 月末	18,389	0.5	390.36	1.0	96.7
	(期 末)					
第165期	2016年10月17日	18,446	0.8	389.44	0.8	96.5
	(期 首)					
	2016年10月17日	18,446	—	389.44	—	96.5
	10 月末	18,428	△0.1	389.58	0.0	96.4
第166期	(期 末)					
	2016年11月17日	18,565	0.6	392.12	0.7	95.9

(注) 騰落率は期首比。

○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

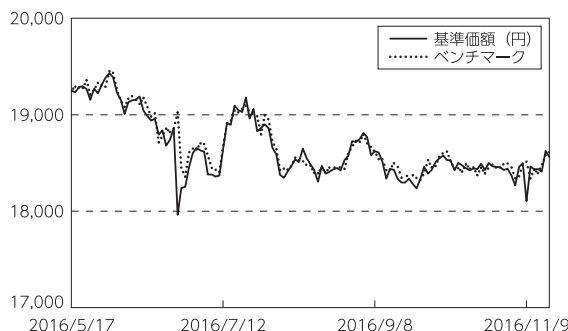
◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ3.6%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−3.3%)を0.3%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の変動要因

(下落要因)

金利上昇による債券価格の下落や保有している多くの主要国通貨が対円で下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

米国、ドイツ、日本の10年国債利回りは上昇しました。

- ・米国では、英国国民投票にて欧州連合（EU）離脱が支持されリスク回避傾向が強まったことなどから、米国10年国債利回りは一時低下しましたが、米国景気が徐々に底堅さを増したことや、米大統領選挙の結果を受け新たな政策への

期待から景気見通しが改善したことなどを背景に、利回りは上昇に転じました。

- ・ユーロ圏では、英国国民投票の結果を受けリスク回避傾向が強まったことなどから、ドイツ10年国債利回りは一時低下しましたが、その後は、欧州中央銀行（ECB）による資産買い取りが縮小されるとの観測や、米大統領選挙の結果を受け米国長期債利回りが上昇した影響などから、利回りは上昇に転じました。
- ・日本では、日本銀行が、2016年9月の金融政策決定会合にて、日本10年国債利回りを低位で安定させる政策を打ち出しましたが、世界的な金利上昇の影響などから、利回りは上昇しました。

◎為替市況

米ドルは円に対してほぼ変わらず、ユーロ、英ポンドは円に対して下落しました。

- ・米ドルは、英国のEU離脱決定などを背景としたリスク回避傾向の強まりなどから円に対して下落しましたが、国内景気が底堅く推移し米連邦準備制度理事会（FRB）による利上げが予想されたことや、米大統領選挙の結果を受け先行きの景気回復期待が高まったことなどから、円に対する下落幅を縮小しました。
- ・ユーロは、ECBによる金融緩和政策が当面継続するという見方に加え、英国国民投票でEU離脱が支持されたことや域内主要各国における政治イベントに対する警戒感などから、円に対して下落しました。
- ・英ポンドは、英国国民投票でEU離脱が支持され先行きの景気に対する不透明感が強まったことや、英国中央銀行（BOE）が資産買い取りの再開など金融緩和政策を打ち出したことなどを背景に、円に対して下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・世界主要先進国の国債、政府機関債等に加えカナダ、オーストラリアなどの州政府債を主要投資対象とし、信用格付けが高い（原則としてA格以上）債券を高位に組み入れました。

◎通貨戦略（国別配分）

米国の組入比率を多めとしました。

- ・先進国の中で経済環境が相対的に良好で、今後利上げが予想されている米国の組入比率をベンチマークに対して多めとしました。一方で、金融緩和の継続が見込まれるユーロ圏や日本の組入比率は引き続きベンチマークに対して少なめとしました。また、カナダ・ドル、英ポンドの一部において、対円での為替ヘッジを行う局面もありました。

◎債券戦略

保有債券の年限を米国では短めに、欧州・日本では長めとしました。

- ・米国では、今後政策金利の引き上げが予想されていることから、保有債券の年限を短くしました。一方、金融緩和政策が続く欧州・日本では金利の上昇余地が限定的になると考え、保有債券の年限を長めとすることで、利回り改善に努めました。英国では、EU離脱が決定された影響から、今後景気が減速する可能性があると考え、年限を長期化しました。
- ・上記のような運用の結果、主要な投資先の債券で利子収入を享受したことがプラスに寄与したものの、金利上昇による債券価格の下落や保有している多くの主要国通貨が対円で下落したことなどから、基準価額の下落に作用しました。
- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
 - ・基準価額は当作成期首に比べ、3.6%の下落となり、ベンチマーク（騰落率-3.3%）とのカイ離は0.3%程度となりました。
 - ・世界的に債券価格が下落（利回りは上昇）するなか保有債券の年限を長めとしていたことや、円に対して下落率が大きかったメキシコ・ペソを多めに保有していたことなどがマイナスに作用し、ベンチマークに対してアンダーパフォーマンス（運用成果が下回る）しました。

◎今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・為替市場では、米国で共和党が上下院の過半数を獲得したことにより議会での経済政策運営が進展しやすくなったことや、景気の相対的な強さや金融政策面での方向性の違いにより、緩やかながら米ドル高が継続すると考えています。一方、日本では、日銀による10年金利を低くコントロールする金融政策などにより緩和的な金融環境が続き、円は、相対的に軟調な推移が見込まれます。
- ・債券市場では、米国では、金融政策の正常化に向けた追加利上げが実施される可能性が高いとみています。2017年には、新政権による経済支援政策も期待されますが、賃金上昇は当面緩やかで、インフレは抑制された状況が続くとみられることから、利上げペースはゆっくりとしたものになり、長期債利回りの上昇余地は限定的になると考えています。一方、金融緩和が継続される欧州や日本では、金利水準は低位で推移する可能性が高いと考えています。

◎今後の運用方針

- ・通貨戦略（国別配分）では、相対的に金利の高い米国などの組入比率を多めとすることで、通貨上昇による収益の獲得をめざす方針です。
- ・債券戦略では、金融緩和が長期化する可能性が高いユーロ圏や日本をベンチマークに対して少なめの組入比率とし、保有債券の年限を長めとすることで、ポートフォリオのインカムゲイン向上をめざす方針です。
- ・為替市場の急激な変動に応じ、一時的に対円で為替ヘッジを行う場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 5 月18日～2016年11月17日)

項 目	第159期～第164期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.004	(a)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.004)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	1	0.004	
作成期中の平均基準価額は、18,740円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年5月18日～2016年11月17日)

公社債

			第159期～第164期	
			買 付 額	売 付 額
国内	国債証券		千円	千円
			21,944,270	55,520,974
外国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 857,596	千アメリカドル 910,432 (80,000)
	カナダ	地方債証券	千カナダドル —	千カナダドル 22,580
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ —	千メキシコペソ 4,683,899
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	298,822	152,488
	フランス	国債証券	161,720	171,564
	ベルギー	国債証券	—	92,052
	オーストリア	国債証券	32,389	—
	アイルランド	国債証券	52,122	188,369
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 271,319	千イギリスポンド 118,384
		特殊債券	—	76,463
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 970,420	千スウェーデンクローネ 2,626,682
		特殊債券	964,776	—
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 508,300	千ノルウェークローネ 1,495,367
		特殊債券	119,989	—
	デンマーク	国債証券	千デンマーククローネ 92,520	千デンマーククローネ —
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 131,688	千オーストラリアドル —
		特殊債券	—	17,955
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 154,156	千ニュージーランドドル 81,947
		特殊債券	—	31,255

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年5月18日～2016年11月17日)

利害関係人との取引状況

区 分	第159期～第164期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 270,396	百万円 —	% —	百万円 338,437	百万円 29,288	% 8.7
為替先物取引	116,131	72,938	62.8	115,760	70,415	60.8
為替直物取引	372,597	107,011	28.7	425,940	116,710	27.4

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京ＵＦＪ銀行、三菱ＵＦＪ信託銀行、三菱ＵＦＪモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーＭＵＦＧ証券です。

○組入資産の明細

(2016年11月17日現在)

国内公社債

(Ａ)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第164期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちＢＢ格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 49,600,000	千円 56,478,310	% 8.1	% —	% 8.1	% —	% —
合 計	49,600,000	56,478,310	8.1	—	8.1	—	—

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	第164期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
第15回利付国債（30年）		2.5	1,000,000	1,370,770	2034/6/20
第16回利付国債（30年）		2.5	500,000	686,750	2034/9/20
第21回利付国債（30年）		2.3	1,000,000	1,347,550	2035/12/20
第24回利付国債（30年）		2.5	500,000	695,465	2036/9/20
第25回利付国債（30年）		2.3	500,000	677,200	2036/12/20
第27回利付国債（30年）		2.5	300,000	420,732	2037/9/20
第147回利付国債（20年）		1.6	1,500,000	1,824,225	2033/12/20
第148回利付国債（20年）		1.5	5,500,000	6,603,300	2034/3/20
第149回利付国債（20年）		1.5	9,000,000	10,803,330	2034/6/20
第150回利付国債（20年）		1.4	1,800,000	2,129,688	2034/9/20
第153回利付国債（20年）		1.3	15,000,000	17,470,500	2035/6/20
第157回利付国債（20年）		0.2	13,000,000	12,448,800	2036/6/20
合 計			49,600,000	56,478,310	

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第164期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 2,415,500	千アメリカドル 2,713,817	千円 295,100,549	% 42.1	% —	% 16.1	% 14.0	% 12.0
カナダ	千カナダドル 274,000	千カナダドル 303,555	24,569,755	3.5	—	3.5	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 1,500,000	千メキシコペソ 1,546,014	8,317,555	1.2	—	0.6	0.6	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	128,000	143,110	16,659,517	2.4	—	2.4	—	—
フランス	304,000	470,934	54,821,492	7.8	—	7.8	—	—
オランダ	22,000	27,494	3,200,602	0.5	—	0.5	—	—
ベルギー	135,000	210,196	24,469,005	3.5	—	3.5	—	—
オーストリア	30,000	32,098	3,736,614	0.5	—	0.5	—	—
フィンランド	5,000	6,576	765,591	0.1	—	0.1	—	—
アイルランド	331,000	419,669	48,853,718	7.0	—	7.0	—	—
イギリス	千イギリスポンド 281,000	千イギリスポンド 387,640	52,432,305	7.5	—	7.5	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 870,000	千スウェーデンクローネ 931,447	11,028,342	1.6	—	1.6	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 568,000	千ノルウェークローネ 614,470	7,889,795	1.1	—	—	1.1	—
デンマーク	千デンマーククローネ 80,000	千デンマーククローネ 89,514	1,400,006	0.2	—	0.2	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 300,000	千ポーランドズロチ 325,972	8,524,180	1.2	—	1.2	—	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 368,300	千オーストラリアドル 405,366	32,964,377	4.7	—	3.6	0.4	0.7
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 225,000	千ニュージーランドドル 250,213	19,308,944	2.8	—	0.6	2.1	—
シンガポール	千シンガポールドル 23,000	千シンガポールドル 23,938	1,839,905	0.3	—	0.3	—	—
合 計	—	—	615,882,260	87.9	—	56.9	18.2	12.8

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄			第164期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	0.75 T-NOTE 171031	0.75	50,000	49,982	5,435,088	2017/10/31
		0.875 T-NOTE 170815	0.875	50,000	50,052	5,442,734	2017/8/15
		0.875 T-NOTE 171015	0.875	50,000	50,041	5,441,460	2017/10/15
		0.875 T-NOTE 171115	0.875	50,000	50,025	5,439,760	2017/11/15
		0.875 T-NOTE 180331	0.875	50,000	49,982	5,435,088	2018/3/31
		1 T-NOTE 170915	1.0	50,000	50,095	5,447,406	2017/9/15
		1 T-NOTE 171215	1.0	40,000	40,070	4,357,245	2017/12/15
		1.625 T-NOTE 260215	1.625	50,000	47,468	5,161,751	2026/2/15
		1.625 T-NOTE 260515	1.625	100,000	94,742	10,302,265	2026/5/15
		2 T-NOTE 261115	2.0	100,000	98,031	10,659,918	2026/11/15
		2.125 T-NOTE 221231	2.125	20,000	20,220	2,198,756	2022/12/31
		2.25 T-NOTE 241115	2.25	55,000	55,451	6,029,760	2024/11/15
		3.125 T-BOND 440815	3.125	115,000	119,600	13,005,304	2044/8/15
		3.625 T-BOND 440215	3.625	195,000	222,117	24,153,022	2044/2/15
		4.5 T-BOND 360215	4.5	16,000	20,705	2,251,461	2036/2/15
		4.5 T-NOTE 170515	4.5	20,000	20,382	2,216,342	2017/5/15
		5.25 T-BOND 290215	5.25	30,000	39,168	4,259,209	2029/2/15
		6.125 T-BOND 271115	6.125	50,000	68,539	7,452,937	2027/11/15
		6.25 T-BOND 230815	6.25	35,000	44,473	4,836,020	2023/8/15
		7.125 T-BOND 230215	7.125	8,500	11,119	1,209,159	2023/2/15
		7.25 T-BOND 220815	7.25	90,000	116,718	12,691,996	2022/8/15
		7.625 T-BOND 221115	7.625	15,000	19,911	2,165,157	2022/11/15
		8 T-BOND 211115	8.0	54,000	70,250	7,639,052	2021/11/15
		8.125 T-BOND 190815	8.125	140,000	166,025	18,053,643	2019/8/15
		8.75 T-BOND 170515	8.75	150,000	156,005	16,964,077	2017/5/15
		8.75 T-BOND 200515	8.75	130,000	162,464	17,666,384	2020/5/15
		8.75 T-BOND 200815	8.75	268,000	339,239	36,888,940	2020/8/15
		8.875 T-BOND 170815	8.875	100,000	106,007	11,527,289	2017/8/15
		8.875 T-BOND 190215	8.875	139,000	163,422	17,770,588	2019/2/15
	9 T-BOND 181115	9.0	45,000	52,150	5,670,875	2018/11/15	
	特殊債券	1.625 EIB 170615	1.625	50,000	50,174	5,455,947	2017/6/15
		2.5 INTL BK RECON 241125	2.5	25,000	25,221	2,742,561	2024/11/25
		5.125 EUROPEAN IN 170530	5.125	50,000	51,060	5,552,345	2017/5/30
		7.625 INTL BK REC 230119	7.625	25,000	32,894	3,576,991	2023/1/19
小 計						295,100,549	
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
	国債証券 地方債証券	8 CAN GOVT 270601	8.0	15,000	24,253	1,963,066	2027/6/1
		2.4 ONTARIO 260602	2.4	60,000	60,224	4,874,562	2026/6/2
		2.6 ONTARIO 250602	2.6	50,000	51,378	4,158,535	2025/6/2
		2.85 BRITISH COL 250618	2.85	7,000	7,384	597,696	2025/6/18
		2.85 ONTARIO 230602	2.85	40,000	42,301	3,423,891	2023/6/2
		3 QUEBEC 230901	3.0	20,000	21,330	1,726,450	2023/9/1
		3.15 ONTARIO 220602	3.15	20,000	21,519	1,741,747	2022/6/2
		3.3 BRITISH COL 231218	3.3	34,000	37,133	3,005,553	2023/12/18

銘 柄				第164期末				
				利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
						外貨建金額	邦貨換算金額	
カナダ				%	千カナダドル	千カナダドル	千円	
	地方債証券	7.5	ONTARIO 240207	7.5	28,000	38,031	3,078,251	2024/2/7
小 計							24,569,755	
メキシコ					千メキシコペソ	千メキシコペソ		
	国債証券	6.5	MEXICAN BONOS 220609	6.5	350,000	343,122	1,845,997	2022/6/9
		8	MEXICAN BONOS 200611	8.0	750,000	780,157	4,197,247	2020/6/11
		8	MEXICAN BONOS 231207	8.0	400,000	422,734	2,274,311	2023/12/7
小 計							8,317,555	
ユーロ					千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	0	BUND 260815	—	100,000	97,003	11,292,177	2026/8/15
		6.5	BUND 270704	6.5	28,000	46,107	5,367,340	2027/7/4
フランス	国債証券	1.75	O.A.T 241125	1.75	10,000	11,070	1,288,734	2024/11/25
		4.5	O.A.T 410425	4.5	9,000	14,804	1,723,443	2041/4/25
		4.75	O.A.T 350425	4.75	166,000	264,202	30,755,787	2035/4/25
		5.5	O.A.T 290425	5.5	65,000	100,834	11,738,197	2029/4/25
		6	O.A.T 251025	6.0	54,000	80,021	9,315,330	2025/10/25
オランダ	国債証券	0.5	NETH GOVT 260715	0.5	12,000	12,047	1,402,451	2026/7/15
		5.5	NETH GOVT 280115	5.5	10,000	15,446	1,798,150	2028/1/15
ベルギー	国債証券	5	BEL GOVT 350328	5.0	40,000	65,749	7,653,938	2035/3/28
		5.5	BEL GOVT 280328	5.5	95,000	144,446	16,815,067	2028/3/28
オーストリア	国債証券	1.2	AUSTRIA GOVT 251020	1.2	30,000	32,098	3,736,614	2025/10/20
フィンランド	国債証券	4	FINNISH GOVT 250704	4.0	5,000	6,576	765,591	2025/7/4
アイルランド	国債証券	2.4	IRISH GOVT 300515	2.4	70,000	79,756	9,284,506	2030/5/15
		3.4	IRISH GOVT 240318	3.4	85,000	102,452	11,926,460	2024/3/18
		3.9	IRISH GOVT 230320	3.9	30,000	36,824	4,286,700	2023/3/20
		5.4	IRISH GOVT 250313	5.4	146,000	200,636	23,356,050	2025/3/13
小 計							152,506,542	
イギリス					千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	1.5	GILT 260722	1.5	26,000	26,218	3,546,335	2026/7/22
		4.25	GILT 360307	4.25	50,000	68,714	9,294,377	2036/3/7
		4.25	GILT 401207	4.25	50,000	71,417	9,659,964	2040/12/7
		4.5	GILT 340907	4.5	50,000	69,881	9,452,117	2034/9/7
		4.75	GILT 301207	4.75	50,000	69,226	9,363,515	2030/12/7
		4.75	GILT 381207	4.75	50,000	74,739	10,109,271	2038/12/7
		6	GILT 281207	6.0	5,000	7,442	1,006,722	2028/12/7
小 計							52,432,305	
スウェーデン					千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	特殊債券	1.25	EIB 250512	1.25	455,000	459,686	5,442,688	2025/5/12
		1.75	EIB 261112	1.75	55,000	56,985	674,702	2026/11/12
		2.75	EIB 231113	2.75	290,000	326,785	3,869,145	2023/11/13
		4	EIB 281201	4.0	70,000	87,990	1,041,806	2028/12/1
小 計							11,028,342	
ノルウェー					千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	3.75	NORWE GOVT 210525	3.75	200,000	222,700	2,859,470	2021/5/25
		4.5	NORWE GOVT 190522	4.5	250,000	273,013	3,505,486	2019/5/22

銘 柄			第164期末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ノルウェー			%	千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ	千円	
	特殊債券	1.375 NORDIC INV 200715	1.375	118,000	118,756	1,524,837	2020/ 7 /15
小 計						7,889,795	
デンマーク				千デンマーククローネ	千デンマーククローネ		
	国債証券	1.75 DMK GOVT 251115	1.75	80,000	89,514	1,400,006	2025/11/15
小 計						1,400,006	
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	特殊債券	4.25 EIB 221025	4.25	300,000	325,972	8,524,180	2022/10/25
小 計						8,524,180	
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	3.25 AUST GOVT 181021	3.25	30,000	30,848	2,508,608	2018/10/21
		3.75 AUST GOVT 370421	3.75	50,000	53,266	4,331,648	2037/ 4 /21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	5,000	5,918	481,308	2033/ 4 /21
		4.75 AUST GOVT 270421	4.75	30,000	35,729	2,905,534	2027/ 4 /21
		5.25 AUST GOVT 190315	5.25	30,000	32,349	2,630,657	2019/ 3 /15
		5.5 AUST GOVT 180121	5.5	30,000	31,323	2,547,198	2018/ 1 /21
	特殊債券	4 KFW 250227	4.0	30,000	32,038	2,605,363	2025/ 2 /27
		4.25 INTL FINANCE 230821	4.25	9,500	10,285	836,420	2023/ 8 /21
		4.75 EUROPEAN INV 240807	4.75	55,000	60,787	4,943,238	2024/ 8 / 7
		5 ASIAN DEV BANK 220309	5.0	24,000	26,760	2,176,125	2022/ 3 / 9
		5 KFW 240319	5.0	10,000	11,340	922,236	2024/ 3 /19
		5.5 KFW 220209	5.5	59,800	67,861	5,518,532	2022/ 2 / 9
		6.5 QUEENSLAND 330314	6.5	5,000	6,855	557,505	2033/ 3 /14
小 計						32,964,377	
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	5.5 NZ GOVT 230415	5.5	50,000	58,088	4,482,704	2023/ 4 /15
		6 NZ GOVT 210515	6.0	80,000	91,973	7,097,559	2021/ 5 /15
	特殊債券	4.125 NORDIC INVE 200319	4.125	30,000	31,090	2,399,216	2020/ 3 /19
		4.625 IBRD 211006	4.625	65,000	69,061	5,329,462	2021/10/ 6
小 計						19,308,944	
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	2.875SINGAPORG0VT 300901	2.875	20,000	20,633	1,585,921	2030/ 9 / 1
		3.5 SINGAPORG0VT 270301	3.5	3,000	3,304	253,983	2027/ 3 / 1
小 計						1,839,905	
合 計						615,882,260	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年11月17日現在)

項 目	第164期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	672,360,570	95.7
コール・ローン等、その他	30,237,596	4.3
投資信託財産総額	702,598,166	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (628,146,842千円) の投資信託財産総額 (702,598,166千円) に対する比率は89.4%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=108.74円	1 カナダドル=80.94円	1 メキシコペソ=5.38円	1 ユーロ=116.41円
1 イギリスポンド=135.26円	1 スウェーデンクローネ=11.84円	1 ノルウェークローネ=12.84円	1 デンマーククローネ=15.64円
1 ポーランドズロチ=26.15円	1 オーストラリアドル=81.32円	1 ニュージーランドドル=77.17円	1 シンガポールドル=76.86円

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末
	2016年6月17日現在	2016年7月19日現在	2016年8月17日現在	2016年9月20日現在	2016年10月17日現在	2016年11月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	884,081,767,984	815,132,715,936	788,584,432,438	759,748,312,772	747,379,866,432	749,603,597,024
コール・ローン等	29,232,347,136	11,513,523,422	25,069,254,674	22,679,196,869	12,317,062,188	17,654,528,427
公社債(評価額)	745,816,804,393	764,612,205,490	721,673,092,925	693,260,495,030	689,021,631,640	672,360,570,218
未収入金	101,925,290,161	30,464,239,128	36,258,462,500	36,741,481,880	37,073,463,884	52,525,195,769
未収利息	6,616,585,417	7,766,766,659	4,745,656,751	6,265,854,421	7,961,582,812	6,744,927,156
前払費用	490,740,877	775,981,237	837,965,588	801,284,572	1,006,125,908	318,375,454
(B) 負債	97,844,281,784	29,250,413,363	36,970,883,245	39,193,212,079	33,390,115,495	48,775,293,240
未払金	97,444,309,759	28,754,707,200	36,061,587,000	37,171,753,939	32,144,710,292	47,651,123,061
未払解約金	399,925,295	495,696,011	909,258,797	2,021,418,820	1,245,380,225	1,124,143,942
未払利息	46,730	10,152	37,448	39,320	24,978	26,237
(C) 純資産総額(A-B)	786,237,486,200	785,882,302,573	751,613,549,193	720,555,100,693	713,989,750,937	700,828,303,784
元本	418,375,249,281	412,567,369,890	407,856,749,130	393,798,550,819	387,071,488,231	377,508,847,710
次期繰越損益金	367,862,236,919	373,314,932,683	343,756,800,063	326,756,549,874	326,918,262,706	323,319,456,074
(D) 受益権総口数	418,375,249,281口	412,567,369,890口	407,856,749,130口	393,798,550,819口	387,071,488,231口	377,508,847,710口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,793円	19,049円	18,428円	18,298円	18,446円	18,565円

○損益の状況

項 目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
	2016年5月18日～ 2016年6月17日	2016年6月18日～ 2016年7月19日	2016年7月20日～ 2016年8月17日	2016年8月18日～ 2016年9月20日	2016年9月21日～ 2016年10月17日	2016年10月18日～ 2016年11月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,524,023,276	2,532,776,009	2,115,019,400	2,426,011,513	1,931,678,372	2,201,903,615
受取利息	2,524,699,303	2,533,408,242	2,115,762,772	2,427,255,873	1,932,394,173	2,202,758,952
支払利息	△ 676,027	△ 632,233	△ 743,372	△ 1,244,360	△ 715,801	△ 855,337
(B) 有価証券売買損益	△ 21,824,490,886	7,960,641,474	△ 27,562,709,612	△ 7,440,472,859	3,896,863,348	2,263,733,299
売買益	10,217,458,343	16,290,553,338	5,408,286,661	5,648,888,779	11,849,152,366	22,876,600,837
売買損	△ 32,041,949,229	△ 8,329,911,864	△ 32,970,996,273	△ 13,089,361,638	△ 7,952,289,018	△ 20,612,867,538
(C) 保管費用等	△ 4,778,165	△ 4,363,027	△ 4,453,531	△ 4,445,934	△ 4,346,795	△ 4,189,514
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 19,305,245,775	10,489,054,456	△ 25,452,143,743	△ 5,018,907,280	5,824,194,925	4,461,447,400
(E) 前期繰越損益金	392,852,279,739	367,862,236,919	373,314,932,683	343,756,800,063	326,756,549,874	326,918,262,706
(F) 追加信託差損益金	367,206,051	211,989,137	127,228,404	55,856,458	72,222,681	50,208,590
(G) 解約差損益金	△ 6,052,003,096	△ 5,248,347,829	△ 4,233,217,281	△ 12,037,199,367	△ 5,734,704,774	△ 8,110,462,622
(H) 計(D+E+F+G)	367,862,236,919	373,314,932,683	343,756,800,063	326,756,549,874	326,918,262,706	323,319,456,074
次期繰越損益金(H)	367,862,236,919	373,314,932,683	343,756,800,063	326,756,549,874	326,918,262,706	323,319,456,074

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 424,596,152,584円
 作成期中追加設定元本額 996,771,192円
 作成期中一部解約元本額 48,084,076,066円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.8565円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
- | | |
|-------------------------------|------------------|
| グローバル・ソブリン・オープン（DC年金） | 1,635,446,249円 |
| グローバル・ソブリン・オープンVA（適格機関投資家専用） | 1,330,557,333円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型） | 348,901,030,109円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（3ヵ月決算型） | 20,581,448,443円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（1年決算型） | 2,437,804,187円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型） | 1,533,540,294円 |
| グローバル・ソブリン・ファンド2014 | 18,472,391円 |
| グローバル・ソブリン・オープンVA2（適格機関投資家専用） | 418,084,063円 |
| グローバル・ソブリン・オープンVA3（適格機関投資家専用） | 652,464,641円 |
| 合計 | 377,508,847,710円 |

【お知らせ】

信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める（分散型に分類）ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。
 (2016年8月16日)